

「看護師等養成修学資金貸付制度の手引き」も確認して記入をしてください。

第13号様式

記入例

船橋市看護師等養成修学資金返還猶予申請書

提出年月日を記入

〇年〇月〇日

船橋市長 あて

申請時と同じ印鑑を押印すること
(※変更する場合は別途届出が必要です)

借受者

住所 船橋市湊町〇丁目〇番〇号

氏名 船橋 花子

電話番号 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

印

連帯保証人

住所 船橋市湊町〇丁目〇番〇号

氏名 船橋 太郎

電話番号 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

印

連帯保証人

住所 船橋市湊町△丁目△番△号

氏名 湊 次郎

電話番号 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

印

※ 連帯保証人の押印する印鑑は、実印とする。

該当する項目の番号に〇をし
その内容は全て記入すること

受けましたが、下記理由により返還を猶予くださるよう

記

貸付けを受けた額 貸付月額×貸付期間(月数)で算出した額を記入する 円

理由	1 引き続き看護学校等に在学しているため	
	2 進学のため	1. 大学院博士課程 2. 大学院修士課程 3. 大学及び短大 4. 保健師養成所 5. 助産師養成所 6. 看護師養成所
	3 看護学校等証明欄	学校名 (〇〇助産師専門学校) 所在地 (〇〇市〇〇町〇丁目〇番地) 専攻学科 (1. ~ 3. は学科名を記入) 入学年月 (〇〇年 4月) 修学年数 (1 年間)
	4 保健師又は助産師として指定施設に修学期間以上勤務するため	指定施設名称 (就業先の施設名を記入する) 勤務資格 (保健師 又は 助産師) 配属科 (例: 産婦人科等) 配属年月日 (〇〇年 〇〇月 〇〇日)
	5 国家試験不合格のため	
	6 その他 ()	

学校の証明をもらうこと

校 長 之 印
看 護 師 専 門 学 校

可否決定通知書(第3号様式)に記載されている年月日と決定番号を記入すること
または通知文の宛名の下に記載があります。
(不明な場合空欄可)

貸付決定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
決定番号	第〇 - 〇〇 - 〇〇〇〇号

記入を間違えた場合の訂正方法 *修正液や小さな修正印等は使用しないこと。

船橋市湊町2-9-9 〇〇市△△町9-9-9

↑正しい内容を余白に記入する